

低炭素環境配慮型
無収縮プレミックス
モルタル

ホルムアルデヒド放散等級

| | |
|--------------|---------|
| 登録番号 | 2012047 |
| 放散等級 区分表示 | F☆☆☆☆ |

エコグラウト ECO-30

●特徴

- 1. 低炭素・環境配慮**
材料としてポルトランドセメントに代わり石炭火力発電から出るフライアッシュを配合することで30%のCO2を削減した低炭素で環境に配慮した製品です。
- 2. ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆**
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆登録商品ですので室内でも安心して使用できます。
- 3. ノンブリーディング・無収縮**
特殊膨張材を配合しノンブリーディングで無収縮のため硬化後の空隙が発生しません。
- 4. 高流動**
流動性に優れているため隅々まで充填できます。
- 5. 非金属系骨材**
非金属系骨材を使用しているため錆の発生がありません。
- 6. プレミックスタイプ**
現場で所定量の水と練り混ぜるだけで安定した品質の無収縮モルタルが得られます。



コンシステンシー(J14ロート)試験



充填性確認試験

●配合例

| | |
|-----------|-----------|
| エコグラウト | 25kg/袋 |
| 水量 | 4.0~4.5kg |
| 練り上がり量 | 約13ℓ/袋 |
| 使用量(1㎡当り) | 73袋~76袋 |
| 単位容積質量 | 約2.2kg/ℓ |

●物性

| 試験項目 | 単位 | 試験値 | 規定値 | |
|------------------|-------|-------------------|-------|---------|
| コンシステンシー(J14ロート) | 秒 | 8.4 | 8±2 | |
| ブリーディング | % | 0.0 | 2.0以下 | |
| 凝結時間 | 始発 | 時間:分 | 7:20 | 1時間以上 |
| | 終結 | 時間:分 | 9:15 | 10時間以内 |
| 無収縮性 | 材齢7日 | % | 0.55 | 無収縮である事 |
| 圧縮強度 | 材齢3日 | N/mm ² | 34.7 | 25以上 |
| | 材齢28日 | N/mm ² | 68.6 | 45以上 |

関西電力グループ

 KANSOテクノス

1. 下地コンクリート等の汚れ、油分、レイタンス、ほこり等を全て除去して下さい。
2. 吸い込みのある下地の場合、専用プライマーにて吸水抑制を行って下さい。
3. 型枠は注入圧に耐えられるよう強固に組み立て、又漏れ等の無いよう隙間なく組み立てて下さい。
4. 注入孔と空気抜き孔は空気だまり等未充填部分が出来ないように配置して下さい。
5. 練り混ぜにはグラウトミキサーや高速ハンドミキサー(毎分1,000回転以上)をご使用ください。
(アルミ製攪拌羽は異常膨張のおそれがあるので使用しないで下さい)
6. 試験練りにてJ₁₄ロートの流下時間が規格値内に入るよう所定の範囲内で水量を決定して下さい。
7. 練り上がり温度が10℃～35℃の範囲内になるよう練り混ぜ水の温度にて調整して下さい。
8. 練り混ぜ容器に所定量の清水を投入し、つぎに粉体を徐々に加えながら全材料投入後3分間以上丁寧に練り混ぜて下さい。
9. 注入ポンプによる圧入又はバケツ等による流し込みで行って下さい。
10. 注入は片側から連続して行い、空気抜き孔からの流出を確認するまで行って下さい。
11. 注入完了後、締め具を考慮しながら、専用プライマーの4倍希釈液を噴霧してコテによる押さえ仕上げを行って下さい。

【注意】・施工後は急激な乾燥を避ける様に適切な養生を行って下さい。
・厳寒期には、温風が直接当たらないよう留意しながら採暖養生を行って下さい。

危険



【注意事項】使用前に必ず安全データシート(SDS)をお読みください。
重篤な皮膚の薬傷、重篤な眼の損傷、発がんのおそれ、吸引した場合、臓器(呼吸器系)の障害

【安全対策】使用前に取扱説明書(SDS等)を入手し、全ての安全対策を読み理解するまで取り扱わない事。
指定された個人用保護具を着用する事。取扱後は手や顔をよく洗浄する事。飲食や喫煙しながら使用しない事。粉塵を吸引しない事。

【保管】部外者が触れないように措置し保管する事。

【廃棄】内容物や容器を国・都道府県・市町村の規則に従って廃棄する事。

【応急処置】吸引した場合：速やかに空気の新鮮な場所に移動し、咳等が治まらなければ医療機関にて処置を受ける。

皮膚に付着した場合：速やかに多量の水及び石鹼で洗い流し、皮膚刺激や発疹が生じた場合医療機関にて処置を受ける。

眼に入った場合：速やかに清浄な水で最低15分間洗眼した後医療処置を受ける。

飲み込んだ場合：口の中を水で良く洗浄した後医療処置を受ける。被害者の意識がもうろうとしている場合、又は意識が無い場合無理に吐かせずに速やかに医療処置を受ける。

暴露又は暴露の懸念がある場合：気分の悪い時は医師の診断、手当を受けること。

問い合わせ先

株式会社KANSOテクノス 建築部
〒541-0052
大阪府大阪市中央区安土町1丁目3番5号
TEL:06-6263-7324
FAX:06-6263-7349

総販売元

太陽サーブ株式会社
〒553-0006
大阪府大阪市福島区吉野4-22-9
TEL:06-6466-6756
FAX:06-6466-6759